

IHE 認定技術者到達目標

ドメイン名： Path

シラバス内容の区分（3段階）

(A) 十分に理解すべき項目（他人に説明できるレベル）

(B) 内容を知っている項目（説明はできないが、内容を理解しているレベル）

(C) その他や補足事項

番号	大項目	項目	A	B	C
1	病理診断と病理診断科	＜病理診断と病理診断科＞ ・概要		○	
2		＜組織標本作製の流れと情報＞ ・手順		○	
3		＜組織標本作製の流れと病理情報システムが対象とする情報＞ ・概要		○	
4		＜病理情報システム関連データシーケンス＞ ・基幹システム－病理情報システム－検査センター間のデータシーケンス			○
5	病理・臨床細胞ワークフロー	＜病理・臨床細胞の概要＞ ・HIS ・AP-LIS ・PACS ・Display ・Report ・Modality	○		
6		＜IHE テクニカルフレームワーク[1] Vol-1＞ ・概要 ・記載内容	○		
7		＜IHE テクニカルフレームワーク[2] Vol-2＞ ・概要 ・記載内容	○		
8	IP	＜病理・臨床細胞のプロファイル＞ ・アクタ ・トランザクション	○		
9		＜JAHIS 病理・臨床細胞データ交換規約＞ ・概要 ・対象範囲	○		
10	HL7	＜HL7 メッセージ概要＞ ・QBP/RSP ・ADT/ACK ・OSQ/OSR ・OML/ORL		○	

		・ QBP／RSP ・ ORU／ACK ・ MDM／ACK ・ メッセージとトリガーイベント			
11		<HL7 セグメント概要> ドメイン共通セグメント ・ ERR ・ EVN ・ MSA ・ MSH ・ NTE ・ PID ・ PV1 ・ QAK ・ RCP ・ TQ1 病理・臨床細胞関連セグメント ・ OBR ・ OBX ・ ORC ・ QPD ・ QRD ・ QRF ・ SAC ・ SPM ・ TXA		○	
12		<ORC セグメント> ・ オプション ・ データ型 ・ 名称		○	
13		<OBR セグメント> ・ オプション ・ データ型 ・ 名称		○	
14		<OBX セグメント> ・ オプション ・ データ型 ・ 名称		○	
15		<SPM セグメント> ・ オプション ・ データ型 ・ 名称		○	
16		<HL7 メッセージ例>			○
17	DICOM	<JAHIS 病理・臨床細胞 DICOM 画像データ規約> ・ 概要 ・ 適用範囲	○		
18		<DICOM データ構造> ・ シングルフレーム ・ マルチフレーム		○	
19		<モダリティ(臓器マクロ画像)> ・ IOD モジュール		○	

20		<モダリティ(一般顕微鏡画像)> ・IOD モジュール		○	
21		<モダリティ(スライド座標系顕微鏡画像)> ・IOD モジュール		○	
22		<モダリティ(WSI [1]・[2])> ・IOD モジュール ・WSI ピラミッド構造		○	
23		<モダリティ(バルクシンプルアノテーション)> ・IOD モジュール		○	
24		<DICOM 座標系> ・X-Y 座標系 ・Z 座標系 ・画像マトリックス			○
25		<標本管理> ・概要 ・標本 ID のユースケース			○
26		<DICOM データ構造例[1]・[2]>			○
27	CDA	<IHE テクニカルフレームワーク[3]> ・概要 ・記載内容	○		
28		<JAHIS 病理診断レポート構造化記述規約> ・概要 ・CDA 構造	○		
29		<CDA ヘッダ部> ・患者情報 ・作成者 ・転記者 ・保管組織 ・受取人（依頼科） ・本書記載内容責任者 ・オーダ情報 ・文書関係 ・承諾		○	
30		<CDA ボディ部> ・臨床情報 ・術中所見 ・肉眼所見 ・顕微鏡所見 ・診断 ・手続き手順		○	

31		<CDA ボディ部> 部門共通セクション ・外部参照 ・現病歴 ・既往歴 ・家族歴 ・社会歴 ・感染症 ・合併症 ・主訴 ・来院理由 ・紹介理由 ・検査理由 ・中断理由 ・バイタルサイン			○
32		<病理レポート例[1]・[2]・[3]・[4]>			○
33	IHE-PaLM	<IHE-PaLM> ・概要 ・スコープ	○		
34		<検討中のプロファイル> ・IHE-PaLM のプロファイル ・病理・臨床細胞領域に関するプロファイル		○	
35		<その他のプロファイル> ・IHE-PaLM のその他のプロファイル			○
36	デジタルパ ソロジー	<デジタルパソロジーワークフロー> ・概要	○		
37		<DPIA> ・アクタ ・役割		○	
38	日本病理学 会との連携	<デジタル病理画像を用いた病理診断のための手 引き> ・概要 ・記載内容			○
39		<病理診断のためのデジタルパソロジーシステム 技術基準> ・概要 ・記載内容			○
40		<病理診断支援 AI の手引き> ・概要 ・記載内容			○

以上